

#### 東京大学コミュニケーションセンター(UTCC)

東京大学と社会との双方向的な連携を推進する拠点施設として2005年3月にオープンしました。研究成果を活用した商品や、コミュニケーション・マークを配したオリジナルグッズを販売しています。



## 「社会とともに歩む東京大学」とは

東京大学は、学問の自由と自律を基盤に、世界に向かって自らを開き、社会の過去・現在・未来に対して責任をもちうる教育・研究活動を行いながら、大学と社会との双方向的な連携を推進することを基本理念としています。

大学が社会と関わりあう回路は無数にありますが、よりいっそう「社会に開かれた大学」として、大学から社会への研究成果の還元という方向だけでなく、大学と社会が協働して課題を発見・共有し、新たな知とイノベーションを生み出す「知の共創」と呼ぶべき双方向の活動を推進するため、平成24年4月に以下の6つを柱に、社会連携に関する基本方針を定めました。

詳しい内容については、下記ウェブサイトをご覧ください。  
URL: [http://www.u-tokyo.ac.jp/index/d04\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/index/d04_j.html)



©Shigeo Ogawa

#### 東京大学伊藤国際学術研究中心(IIRC)

社会と東京大学との関わりを深めるための社会連携及び国際交流の拠点として2012年4月にオープンしました。グローバルな感覚を持った各界のリーダー育成の施設、学究のための国際会議等の施設、レセプションやファカルティクラブの施設としての役割を担うことが期待されています。

# 社会とともに歩む 東京大学



問い合わせ先: 東京大学社会連携部社会連携推進課

TEL: 03-5841-0483 / FAX: 03-5841-1054



一般市民が東大の知を体験できる  
「東京大学公開講座」



卒業生のコミュニケーションを  
活性化する「東大ワールドカフェ」



被災地の復興をサポートする  
「復興支援ボランティア活動」



地域密着の活動を目指す  
「産学連携事業ワークショップ」



## 1 研究成果を社会に還元し、 社会との「知の共創」を進めます。

### 【事業例】

- 産学連携事業の推進
- 各種寄付講座の設置
- 多様な分野の最先端の研究成果を統合した政策選択肢の構想と提言
- 初等中等教育の質の向上に寄与する活動

## 2 教育・研究活動をわかりやすく、 広く社会に伝えます。

### 【事業例】

- 教育・研究活動の情報発信
- オープンキャンパスや一般公開等の施設公開
- 情報通信技術等による公開授業の拡充
- 「コミュニケーションセンター(UTCC)」  
「伊藤国際学術研究センター(IIRC)」の運営

## 3 卒業生、大学への理解者との ネットワークを育てます。

### 【事業例】

- 「ホームカミングデイ」の開催
- 卒業生が参画する活動の実施  
「東大ワールドカフェ」、「東大ベンチャースクエア」、  
ボランティア活動支援等
- 卒業生等への情報発信及び交流

## 4 広く社会に向けて 教育活動を行います。

### 【事業例】

- 社会人を積極的に受け入れる  
柔軟な教育システムの構築・運用
- 社会人向け教育プログラムの開発・実施  
「東京大学エグゼクティブ・マネジメント・プログラム  
(東大EMP)」、公開講座、講演会、「グレーター東  
大塾」、履修証明プログラム等
- 専門職大学院における教育の充実

## 5 地域等とともに 様々な活動を進めます。

### 【事業例】

- 本学が保有する資源を活用した地域貢献
- 自治体等の審議会・委員会への参画
- 地域等との連絡調整

## 6 社会とともにあるために、 東京大学基金を拡充していきます。

### 【事業例】

- 東京大学基金の充実
- 奨学制度の充実支援
- 研究者の研究活動支援
- キャンパス環境の整備支援